

1 はじめに

愛媛県では、議員提案により制定されることとなった「えひめお接待の心観光振興条例」が平成22年4月1日から施行され、県民、観光事業者、観光関係団体及び四国各県その他の地方公共団体との連携と協働の下に、観光旅行者への温かな心配りなどお接待の心で観光の振興を図り、地域経済の発展と活力に満ちた地域社会の実現に努めています。

平成23年3月には、この条例に基づき「愛媛県観光振興基本計画」を策定し、観光振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図っています。

2 報告の根拠規定等

この報告書は、条例第10条第5項の「知事は、毎年度、観光振興基本計画に基づき講じた施策の実施状況について、議会に報告するとともに、これを公表しなければならない。」との規定に基づき、議会に報告し、公表するものです。

3 計画推進の検討・協議について

計画の着実な推進を図るため、県観光振興アドバイザーに旅行関係者1名を任命するとともに、県・市町・観光協会で構成する計画推進検討会を設置し、平成27年度においては、施策の実施状況や今後の事業展開等について、次のような検討・協議を行いました。

○開催日：平成27年11月4日

○開催場所：県庁第一別館11階会議室

- ①平成26年度観光振興施策実施状況の報告について
- ②次期愛媛県観光振興基本計画の策定状況について
- ③各市町の取組み状況について
- ④平成28年度県当初予算に対する要望について
- ⑤平成29年度四国DCについて

4 平成27年度の施策の実施状況（総括）

本県観光の目指すべき将来像である「お接待の心でもてなす愛顔の愛媛」を実現すべき方向として「人材の育成」「誘客機能の強化」「観光資源の魅力向上」を3つの柱とし、基本施策に積極的に取り組む方針で臨んだ結果、濃淡はあるものの、市町及び民間も含め、全ての基本施策について、概ね取組みを進めることができました。

また、トップセールスや総合観光プロモーション推進等による「情報発信力の強化」や、東アジアからの誘客促進による「国際観光の推進」、「自転車を活用した観光振興」などにおいて、着実に施策の展開を図ることができました。

今後とも、一部地域での取組みを全県に広げていくことなどの課題への対応も含め、さらに取組内容を充実させていく必要があります。

このような中、平成27年の観光客総数は、四国遍路の日本遺産認定や国の広域観光周遊ルート認定、松山圏域における「道後アート2015」の開催、八幡浜・大洲圏域における道の駅「佐田岬はなはな」のオープン及び「伊予灘ものがたり」の影響、宇和島圏域における「宇和島伊達400年祭」の開催、鬼のモニュメントなど観光施設におけるリニューアル等の影響により、対前年比617千人増の27,085千人と過去最高となりました。

5 第1期計画の概況

平成23年3月に策定した第1期愛媛県観光振興基本計画において、「物語性のある観光愛媛づくり」と「癒しの郷愛媛づくり」を重点テーマに設定するとともに、人材の育成、誘客機能の強化及び観光資源の魅力向上を3つの柱として体系化し、それに基づく38施策の取組みを進めてきました。

第1期計画の策定以降、トップセールスやキャンペーンの展開等による情報発信力の強化をはじめ、瀬戸内しまのわ2014の開催など広域連携の推進、自転車観光の振興や国際観光の推進などの取組みを積極的に進めてきた結果、本県観光客数は増加傾向に転じ、平成27年の観光客数は27,085千人と過去最高となり、第1期計画で定めた平成27年の目標値を達成することができました。

また、平成23年に誕生し、全国的に認知度が高まっている本県イメージアップキャラクター“みきゃん”を活用した観光PR活動を展開しているほか、継続的な観光客誘致とえひめファン拡大に向けた取組みも進めているところです。

なお、施策の中には、外国人観光客の受入環境整備など、今後の取組みに余地があるものや、一部地域での取組みに留まっているものもあります。

6 第2期計画の策定

平成28年3月に第2期計画を策定し、国内外に向けたSHIKOKU・EHIMEの発信と、オンリーワン愛媛の確立に向け、下記4本柱のもと、25施策を展開することとしています。(計画期間：平成28年度～32年度)

- ・愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上
- ・インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化
- ・東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進
- ・地域の総力を挙げた取組みの推進

第2期計画で定めた観光客総数の目標値29,000千人の実現を目指して、今後とも、市町や民間と連携しながら、観光客数の持続的な増加につながる有効な施策を展開し、本県観光の振興に積極的に取り組んでいくこととしています。

◆将来到達目標の達成状況

	第1期計画 (平成27年)目標	平成27年実績	第2期計画 (平成32年)目標
観光入込客数(総数)	27,000千人	27,085千人	29,000千人
県外観光入込客数	10,000千人	11,323千人	12,000千人
宿泊客数	5,000千人	4,933千人	5,300千人
外国人宿泊客	※1 57千人	※1 100千人	※2 134千人
観光客消費額	1,113億円	1,101億円	1,200億円

※1：従業者数10人以上の施設(平成27年実績は国の宿泊旅行統計調査の速報値による)

※2：従業者数9人以下も含む

◆観光客数の推移

